

若者の心に響く福祉の魅力、 発信できていますか？

CONTENTS

- 02 *Activity Report* 経営協の活動紹介
「働き方改革関連法」の施行を踏まえ、より働きやすい職場をつくりあげていくための「人事・労務管理講座」を開催
子どもたちが健やかに成長することができる社会の実現に向けて保育施策に関する提言をとりまとめ、厚生労働省へ提出
- 04 論点
君子豹変するも朝令暮改となるなかれ 関西大学 山縣 文治
- 06 地域生活を支える社会福祉法人 第176回 土佐厚生会[高知県南国市]の試み
過疎化や高齢化が進む地域で福祉ニーズを優先し障がい者福祉事業所を開設
社会福祉法人 土佐厚生会 理事長 藤田 久雄



みんなの「生きる」を
社会福祉法人

丸みのあるやさしい楕円は、社会福祉法人が目指す「多様性を受け容れる社会」や「一人ひとりの心の温かさ」を象徴しています。3つの重なりから浮かび上がる、人の文字で、人と人が支え合い、誰もが安心して暮らせる地域をつくり、「その人らしく生きる」を守り抜く、社会福祉法人の理念を表現しています。

- 12 特集 福祉の仕事の魅力とは？
- 13 【報告】
① 福祉の仕事の魅力発信に向けた全国経営協の取組
全国経営協 制度・政策委員会広報 戦略特命チーム チームリーダー 大崎 雅子
- 17 ② 福祉人材養成の現場から見た福祉の仕事の魅力とは
昭和女子大学 人間社会学部 福祉社会学科 教授 北本 佳子
- 21 ③ 若者の就職支援の現場から見た若者が魅力を感じる福祉とは
一般社団法人 FACE to FUKUSHI 事務局長 岩本 恭典
- 25 ④ 福祉の魅力発信イベントから見た福祉の仕事の魅力とは
社会福祉法人 豊心会 副理事長 武部 幸一郎
- 29 【総括】
福祉の魅力発信に向けて社会福祉法人が備えるべきこと
日本福祉大学 福祉経営学部 招聘教授/TKT 福祉経営研究所 代表 田島 誠一
- 32 シリーズ 経営者の視点 第59回
ニーズの変化に応じて先駆的な試みを次つぎと実践
今後は地域生活移行がスムーズに進むような体制づくりと国際化への対応がポイントに
(神奈川県)社会福祉法人 県央福祉会 理事長 佐瀬 睦夫
- 38 経営協の動向 都道府県経営協、ブロック協議会との双方向性のもと次年度事業計画・予算の編成に向けた検討を開始
- 40 関連情報 社会保障・財政関係/福祉人材関係
- 42 事務局短信